3月25日　3月臨時議会討論

　日本共産党議員団を代表して、議案第１９号　２０２０年度一般会計予算の修正案に反対の立場で討論します。   
　すべての基礎となるのが市役所の職員です。今回、修正案では、17名の会計年度任用職員の人件費を削減するとされています。再議の説明の中でも職員の削減は市役所の仕事が回らなくなるとの市の答弁もあり、市民生活へ悪い影響が出ることは明らかです。市民生活を守り職員を過重な労働環境に置かないためにも今回の修正案には反対をし、原案へ戻すことが必要であることを申し上げ反対討論とします。